

## 第40回 さくら山王自治会 定時総会

開催日時:2026年4月11日 13:00~17:10

場所 :佐倉市立山王小学校 体育館

参加 :出席:136世帯 委任状:444世帯 表決書:193世帯(会員:934世帯)

### 【総会成立と議長指名】

本日の出席数、事前に提出された委任状、表決書の集計結果が発表され、定時総会が成立したことが報告された。続いて、会長指名により議長に総務部長が選任された。

### 【議長挨拶】

班長、そして総務部長自体を務めるのが初めてで緊張している。至らぬ点があればご容赦ください。総務省のデータで全国の自治体、町内会は約29万、千葉県でみると5700団体、佐倉市でみると298団体ある。佐倉市人口17万の中でさくら山王自治会は大きな自治会といえる。加入率は79%平均と、佐倉市平均に比べて高い。敬愛跡地の入居者が加入すれば更に大きくなり活性化が期待できる。円滑な議事進行のため、質問は1人3分を目安とします。

(時間制限をせず結論が出るまで話しをさせてほしいとの発言あり)。

### 【第1号議案:活動報告/計画と方針】

(会長) 今期の活動とし、夏祭り・防災訓練・バザー・山王セミナー・ホームページの開設運用開始・敬愛短大跡地の件での業者との折衝などに取り組んだ。課題は自治会の会員数が減っていること。それに伴って班の統合が発生。実際自治会運営をどのようにやっていくのか。今の形のままでよいのか。様々な知識や経験をお持ちの方が執行部に参加できるような制度を検討していきたい。

(副会長) まちづくり委員会において課題を拾い上げ、6人のメンバーで解決に向け次のとおり取り組んでおり、進捗を毎月の班長会にて報告。

- 敬愛跡地の宅地開発が決まり、104世帯が入居予定とのことで説明会を開催した。デベロッパーへ山王自治会への加入を要望し、そのように取り計らわれる予定となっている。
- 物井駅前ロータリーは、過去4レーン駐車スペースとして使用できたものが現在1レーンのみで、ラッシュアワーの際は足りない。四街道市に申し入れを行った。しかし、最終判断は警察であるとされ、四街道警察へ申し入れをするも開放の必要はないとの判断となった。次年度も継続して要望してゆく。
- 1丁目調整池から高速の側道に出る角のカーブミラーが見つらく危険な状態であるので要望書を佐倉市役所へ提出。認めてもらい、今年度予算にてカーブミラーの改善が行われることとなった。
- 南図書館から先の国道51号に抜ける道の延伸工事について、計画があり予算も取れているが、土地の収用が一部できていない状況にある。
- 山王のメイン道路の街路樹、剪定は、市の基準は5年に1回と伐採間隔が延びた。環境部と協議していく。

(行事部) 夏祭りは、予算削減を意識し開催を進めていった。至らない点もあったが事故もなく無事開催ができた。暑い時期の開催について部内で何度も議論をし、班長会にて夏に開催しないことを提案し、決議が行われた。

(防犯部) 防犯パトロールを月3回(2回の月もあり)、1年間実施し、佐倉警察の移動交番と一緒に巡回した。防犯カメラを11箇所設置しており、警察よりカメラの動画再生の依頼が1月と3月にあり対応した。また、他の自治会よりカメラのメンテナンス、設置の問い合わせがあり対応。スクールガード会議(山王小学校)、防犯ネットワーク研修会も参加した。課題は山防会の解散もあったため、防犯パトロールに積極的に取り組むこと。防犯ののぼり旗の交換と新規設置。

(防災部) 山王地区防災については脆弱さを感じており、地域での自助活動や活動の継続性が必要と感じた。自治会とは別組織の防災委員会と連携して活動した。来年度も引き続き、防災委員会との連携活動をお願いしたい。

(環境部) 年3回の一斉清掃を無事に終えた。一回の清掃だけでは広場の草が残ってしまうため、草刈りボランティアを募集し、一斉清掃前に草刈りに取り組んだ。来年度も引き続いて実施したい。

ごみ集積所のゴミは荒らされることが多い。すべてのゴミ集積所の利用状況を確認して、ネットを23件交換した。

街路樹剪定の間隔が3年から5年に変わった。市には3年に戻してほしいと要望している。

(施設部) 予算にはなかったがロボット掃除機を導入、ロボット掃除機が対応できない箇所は佐倉市シルバー人材センターに委託した。中会議室は夏場暑いためクーラーを追加して設置。外のベンチが壊れていたため、2基入れ替えを行った。コピー機、印刷機の利用団体の利用ルールを変更した(利用料金は徴収しないが、利用団体は紙を持ち込んで利用する)。コピー/印刷の使用量が多いので、無駄な利用がないように目を配りたい。南部保健センターA館が閉鎖したため集会所を利用したいという団体が増えた。

(福祉部) 10月30日よりセブンイレブンが移動販売を開始。移動販売で来てもらえる業者が充実したので積極的に活用してほしい。利用者数が少ないとサービスが終わる。山王みらいプロジェクトとしてバザーを開催した。課題は、福祉に係る情報の収集、発信を行い、自治会の福祉サービスの向上を目指したい。

(会計部) 今年度は、試行的に会費集金を2回から1回に変更した。これからも1回徴収と決めているわけではありません。課題は各部との連携。今年度の収支を黒字に収めることができたのも、途中から各部の支出状況を把握し、見通しをつけることができたからである。支出に関して各部で情報共有が必要である。

(総務部) 班長会/役員会の会議運営を行った。5月にHP担当者(副部長)が作成したホームページが始まった。閲覧数、アクセス数は良好と思う。ホームページの運用によりペーパーレス化につなげたい。ホームページの運用を誰でもできる体制にして継続したい。

(書記) 議事録の作成を行った。文字起こしのアプリを使用してみたが、無料アプリのため発言者全員の声

を捨てることはできなかった。安価なツールの導入を検討したい。

(監事) 自治会の年度決算、夏祭りの決算を行った。数字だけではなく自治会運営が問題に直面した際には、監事の提案で歯止めが効くようにできたらと思う。会計部とは、頻度多くやり取りできればと思う。

(質問) 1年間ご苦労様でございました。ホームページの議事録を見させていただいたが、議事録そのものは班長会資料に入っておらず回覧されていない。そして会長、副会長の署名はされていない。24年度の役員会にて署名を廃止すると説明している。これは規約第19条の無視ではないか。議事録を回覧しなかった理由は何か。25年度は会費の集金を年2回から年1回にしているが、班長会の議決をとっていないのではないか。夏祭りは決算報告がない。玄関扉のオートロックを修理した際、見積書の提示や班長会への報告・承認もない。山王みらいプロジェクト脱退の件も説明してください。

(質問について1人3分を上回っても話を聞きたいとの発言あり)

(会長) 議事録はホームページに掲載している。できるだけコンパクトにまとめ、メールにて審査承認を行っており、手順は踏んでいる。印鑑があるかないかは重要ではないと考えている。愛光との協定(「山王地区における地域福祉の推進に関する協定書」2024年4月1日署名)は、地域福祉を推進するというもので、みらいプロジェクトだけを対象にしたものではない。

(意見) 総務部の行動計画でペーパーレス化とあるが、知りたいのはどうしてこうなったか、その経緯はどのようなものか。ホームページを見れば確かに載っているが見ない人、見ることができない人もいるので、会員の立場になって配慮し、運営してほしい。

(発言) まちづくり委員会の報告にあった、国道51号に抜ける道路の件は、地権者を知っている。倉庫があり倉庫の中に廃材が積み上げてられている。片付け費用に2000万かかると県に相談している。馬渡まで抜ける県道となるが、県を動かすことは大変。駅前ロータリー開放の件は2013年にブロックしている理由を聞いた。当時は廃車が置かれていた。また、スケートボード利用で封鎖となった経緯がある。

(質問) 昨年度の総会で、集会所の建て替えについて次年度に作業委員会を作るとの発言があった。今年度の資料にはない。

(会長) 建て替え時期までに時間もあり、今年度は敬愛跡地の開発に伴う対応を優先した。来年度はまちづくり委員会を受け皿にし、協議・検討を進めたい。

(質問) 第19条(議事録の署名者は会長および副会長とする)の話は規約違反ではないか、はっきりした答えがないと不安になる。

(副会長) 議事録に関しては書記が記録を取りまとめ、会長が見直し、副会長にメールで送りチェックをもらっている。この手順は昨年度から踏んでいる。

(意見) 議案書の会長・副会長まとめのところに、計画と方針の中で自治会の運営の在り方について、班長の選任制度検討とある。輪番制では素人の運営だが、素人なりの良さもあった。班長以外からの役員選任となるとプロ化していき、心配するところはある。コミュニケーション活発化の検討も同時に進めてほしい。

(質問) 山王みらいプロジェクトに携わっている者として協定書を持っている。第二条で山王みらいプロジェクトについて触れている。過去に福祉部が関わった住民アンケートを基に交流の場を作るためにバザーを開催することとなった。それを会長判断でみらいプロジェクト脱退となった経緯を説明してほしい。

(会長) みらいプロジェクトはこれまでバザーしか取り組んでこなかった。協定書は現在でも有効と考えており、地域福祉を協働で進めることは愛光との先月の会議でも確認した。

(福祉部) 自治会と愛光さんとの協定に関し、自治会代表とし福祉部が関わっている。バザーについて2025年度は、みらいプロジェクト主催でない形で進めることとなった。しかし、いろいろな問題が生じ、みらいプロジェクトが主催する形でバザーを開催した。バザーは福祉活動だとは捉えていない。バザーは大事との意見もあるが、実際誰が担当するかの問題がある。福祉部は、福祉充実を目指したいと思っている。

(質問) 山王みらいプロジェクトが2025年度にバザーから離脱した話、辞めた理由を話してください。

(会長) 山王みらいプロジェクトの会議において、2025年は主催しないという決議がされた。みらいプロジェクトではなく、ある活動団体が主体となる形となった。ただ、その団体がバザーを担うことができない状況となり、日程なども決まっていることから、急遽、自治会(福祉部)が協力する形で実施された。

(質問) 会費の集金を年1回にした。それはあくまで規約を変更してやるべきだと思った。

(会計部) 会計部では労務を軽減するために1回にしたいことから書面にて提案した。班長会で決議され一回とさせていただいた。

(質問) 規約を修正したほうが良いとの意見もあった。今回はテストとあるが結果論。本来であれば規約を改正してやるべきだと思った。助成金の支出に関し、団体提出資料の開示を請求した。しかし、審査のためにいただいた書類なので会員には開示しないとの回答だった。これは帳簿の閲覧を定めた規約違反ではないか。

(会長) 団体からの決算書は班長会の報告資料として求めており、団体の資料であって自治会の資料ではない。各団体の資料は、各団体に求めていただくのがよいかと思います。

(質問) 班長、役員は会員の代表。提出された資料は会員のものである。

(質問) 自治会の文書というのは会員の文書である。会員から開示請求があれば開示しなければいけない。どのような文書でも開示しなければならない。

(会長) 助成団体が作成した決算報告書は、自治会の資料ではないと考えています。

(質問) みらいプロジェクトからの脱退に関し、班長会で議論したのか。

(会長) みらいプロジェクトではバザーの話がメインであり、本来の福祉サービスを充実させたいと提案したが、話がかみ合わなかった経緯がある。

(質問) 脱退はだれが決めたのか。

(会長) 協定に基づく自治会と愛光との関係は続いている。

(発言) 議事録は、AIを使えば簡単に作成できる。問題は適切な表現となっているかどうかである。正本とするにはまだ課題があるが、副本を作成し集会所に置いておくことが考えられる。360度音声拾える機械もある。ぜひ導入を検討してほしい。

**【第1号議案採決】**

(議長) 賛成挙手:92、委任状:444、表決書:157 / 賛成:693にて可決された。

**【第2号議案:会計報告(2025年度実績)／会計監査報告】**

(会計部) 一般会員の世帯数は944世帯。1世帯の集金が遅れ次年度の会計となる。

支出に基本的運営費という項目を設け、光熱費など運営にかかわる費用を見える化した。2025年度決算の全体収支は黒字となり、活動報告でも申し上げたように、年度途中で各部と連携し経費の把握に努めた。通帳は3つあり、運営用、積立金用、定期である。

(質問) 昨年は各通帳の残高が議案書に記載されていた。記載していないのはなぜか。

(副会長) 通帳残高の合計が自治会資産と理解している。今年は決算書の下から三行目に自治会資産として三つの通帳の残高合計が載っている。

(質問) 通帳の何月時点の残高がいくらであると記載することが重要事項ではないか。不正があるなしをチェックできるのは通帳残高。

(監事) 監事としては監査を行い、通帳についても確認している。2025年度の各種勘定科目にあたり関係書類、関係帳簿が適正であることを認めます。

(質問) 夏祭りの会計処理について、夏祭りの収支明細を議案書に記載するように要望した。実施されませんでした。実態を正しく表していない。なぜ支出から収入分を引き、支出超過分のみを自治会会計に記載する形としたのか。

(行事部) 夏祭りに関しては別途決算書として班長会、役員会に報告をした。個人としては議案書にあげてほしかった。お祭りの支出全体が(1,909,246 円)、収入としては祝儀・売上(219,600 円)、助成金(386,200 円)であった。

(質問) 夏祭りについて情報としてそのまま議案書に載せるべき、昨年も同じであり要望もした。

(行事部) 夏祭りの会計を担当させてもらった。今年度は例年手配しているお弁当をおにぎりへ変更するなど、大幅に経費削減をした。夏祭りの細かい報告書はもう提出している。班長会議でたくさん議論をし、夏祭りから秋祭りへと提案を行った。皆さんが知らないかと思い、この場でお伝えします。

(発言) 経費削減を強調していたが、経費削減をすればよいというものではない。

(発言) プラスマイナス一本ではなく、細かく明細を出してほしい。

(質問) 夏祭りの収支報告は今まで回覧していた。いつから回さなくなったのか。大きなお金が動くので明細を示すことが必要。

(会長) いつからというのは分からない。細かく出すように引き継ぎます。

(質問) 行事部の予算の金額は収支相殺後のものか。

(会長) 予算はいくらかかるかという積み上げを基に計算した金額です。夏祭りの収入金額が分かるように、次期の方に検討してもらいます。

**【第2号議案採決】**

(議長) 賛成挙手:116、委任状:444、表決書:165 / 賛成:725にて可決された。

### 【第3号議案:2026年度予算案】

(会長) 前年度同様の予算の組み方をしている。行事部に関し2026年度に何をやるのかをしっかりと議論をして皆さんに提案したい。どのような形となるかは未定だが、予算を200万と設定させてもらった。収入面では自治会員が減らないように、広報活動を積極的にやっていきたい。

(質問) 3種類ある通帳は、運営資金、積立金、その他、と分かれている。議案書の収入を見ると定期預金利息とあるが、積立金のように当面使わないものに関しては定期に変更するなど運用を考えるべきではないか。

(会計部) A通帳(一般的に使っている通帳)以外に、昔はC通帳とE通帳があった。引き継ぐ直前にA通帳に一本化された。

(質問) 定期の利子が少なすぎる話については、お金を置くらうまく運用できるのではないか。

(会計部) 自治会の銀行口座は会長の個人名義となっている。利子が多いと確定申告をしなければならぬので、利子につかないようになっているのではないかと思います。

(質問) 行事部予算は支出予定額ですか。収入分は入っていますか。

(会長) 行事にかかる収入は入っていません。

(発言) アンケートを取ると7割が夏祭りに参加されていない。夏祭りの開催はすごく大変。もっと沢山お金をかけてほしいと思うが、縮小した。食中毒もあるからお弁当ではなくおにぎりに変更した。実績では費用を抑えたのになぜ200万と大きな予算金額となったのか、ビックリしている。また、次期の役員会で内容を決めるとなったら、次期の行事部の人が大変。予算が大きすぎる。

(質問) どの通帳に何を預けていて誰が預かっているかを明確にしてほしい。

(質問) 通帳をまとめたら過去の経緯がわからなくなる。できれば一つ一つ残しておいてほしい。

(会計部) 通帳はすべて京葉銀行さくら山王出張所です。先ほどもお話ししましたが、C通帳、E通帳がA通帳にまとまって引き継いでいます。口座名義はさくら山王自治会長名。通帳保管は会計。会長個人の印鑑は会長と別管理となっています。

(質問) 2号議案の時に言うべきだったかも知れないが、防犯カメラの件で口座引き落とし不能と役員会・班長会議事録に記載されている。会長名義が変わったからとあったが通帳自体は変わっていませんよね。

(会計部) 防犯カメラの電気代引き落としはE通帳で引き落としされていた。残高が0円のため口座引き落としができなかった。

(質問) 名義が変わったと議事録にあった。

(会計部) 議事録を読んでいないが、事実は通帳が変わったからです。

### 【第3号議案採決】

(議長) 賛成挙手:111、委任状:444、表決書:148 / 賛成:703にて可決された。

#### 【第4号議案:自治会規約の改正】

副会長より自治会規約の改正案について説明。

(質問) 第11条の改定、監事1名とあるが、監事という役目は非常に重要。監査の公明正大さから、少なくとも2名のほうが良いかと。また、第15条の班長会定足数の変更とあるが決議の要件が変更になるのかが問題。

(副会長) 役員会の中でも監事1名とすることに対し意見があった。理由の一つは班の統合により班長の数が減ること。役員を減らすか、各部の部員を減らすか検討した結果です。第15条の決議の要件は変更していない。定足数緩和の理由は、班長会にどうしても出席できない方がいるからです。

(質問) 監査法人が入っているわけではない。制度上、正しい監査を求めるなら監事は2名であるべき。また、副班長や家族を班長代理として認める制度に変えるべきでは。

(質問) 過去の規約の改正を見比べた。規約の改正で会長の権限が拡大する一方、班長会の役割が弱くなっているように感じる。また、議案書のどこを見ても規約改正の理由が載っていない。第11条の役員構成の見直し、監事の話は、私もおかしいと思う。副会長と監事は、会長に対する牽制の役割がある。抑制機能を持つ。改正する理由として班の数が少なくなるからとあるが、2班減ったからといって大事なポストを減らすのはおかしい。定足数緩和も反対。第36条の積立金を会費に組み込む改正は、集会所建て替え計画を実施する方向へ誘導するものである。数年前に建替えの見積を取った際に7000万でした。2035年の市からの助成金1000万円は当てにならない。建て替えは非現実的である。また、規約第3条により、議決権がない賛助会員や準会員が出席し意見を述べるができるなら、議決権を持つ正会員は当然ながら班長会、役員会に出席し意見を述べるができるかと理解してよいか。

(会長) まずは市役所の助成金の仕組みについて話します。10年後を予約としているので、他と競合するものではない。市の予算がなくなる限り担保されている。

(副会長) 規約第3条において賛助会員、準会員は意見要望を述べるができるとあるが、正会員は班長制の下で班長を通じて意見を述べる仕組みだと認識している。改正理由を議案書に載せるとかなりのスペースを取ってしまう。役員会、班長会でも説明させていただいているということでご理解いただきたい。

(質問) 監事について減員は反対。まして集会場の建て替えについて議論が始まる中で監事さんの目線は重要。監事減員について悩んだことは重々承知ですが、もっと議論してほしかった。定足数緩和については、一番欠席が多かった班長会は6月で12人欠席。でも成立しているはず。何のために変えるのか理解できない。第37条の会費に関するところ、二回に分けて会費を集める規定が削除されているが、その説明がなかった。

(副会長) 2025年度は試行的に会費徴収年2回を1回とした。会費徴収にかかる規定削除の説明は、漏れていた。申し訳ない。改正の目的は、今後は会計部の判断により2回でも1回でもどちらでも行うことができる形とするため削除させていただいた。定足数にかかる班長会の実態はそのとおりです。私個人としては1年様子を見るべきだと考えているが、役員会において意見が出され、賛成多数となった。

(質問) 監事の件、2人は必要。班長でなくても一般の方から募集すれば、立候補者は沢山集まると思う。

(会長) 一般の方が役員会に入ることができるシステムを作りたかった。ただ現行の規約では、役員になるには班長でなければならないので。次年度検討していきたい。

(質問) 監事は非常に重要な役割を担う。我々が預けているお金がきちんとした内容で使用されているか、業務執行を正しく執行されているか、これを1人の人間に任せることは可能なのか。役員執行中に監事が退会することとなったらどうするのか。業務執行の監査はどうになってしまうのか。

(副会長) 監事削減について役員会、班長会でも議論が行われた。必要があれば役員ではない班長の中から兼務者を立てることを検討している。また、1名の監事が欠けた場合、規約の解釈としては、役員解任規定においてその補欠は班長の互選で選任するとある。それに従って考えている。

(質問) 今の監事さん、1名体制は可能なのですか。

(監事) 役員会で反対した。重要性が理解されていない。補助を置くにしても執行する側の人々が監査するのはおかしいと意見はしている。

(会長) 監事の人数について皆さんの気持ちは分かりました。先ほど説明した内容で提案させてもらってます。

(質問) 議長に対する提案です。改正規約について包括的に賛否を取るのはやめてほしい。

(議長) 議案(改正規約)を分割して個々に採決をとることは想定されていない。

(質問) 分割採決や修正の動議はできないのか。

(議長) 修正の動議などを認めると、委任された方々の議案に対する意思が反映できなくなるのでできません。第4議案の採決を行います。

#### 【第4号議案採決】

(議長) 賛成挙手:48、委任状:444、表決書:136 / 賛成:628にて可決された。

#### 【第5号議案:2026年度班長(信任)、役員(選任)】

第5号議案の名簿の中で1名、氏名に誤りがあり、訂正およびお詫びが行われた。

(質問) 班長を3年連続で務めることについて班のメンバーが承認していますとの説明に偽りがある。1月31日の新年度班長会において役員候補者の選考が行われた。班長は輪番制で原則連続2年まで。ただし、事情がある場合は班内の話し合いで決めると規約にある。班長3年は例外である。2月の役員会・班長会において問題となっている班の手続きが説明された。3年目となる2名のうち1人は班の承諾書を取ったと回答があった。もう1人は次年度の班長と話し、班内に回覧でお知らせをしたとの説明だった。役員会・班長会では班内の個別事情に触れることは適切ではないとされた。3月の班長会では班の合意を得ていますと説明が変わった。実情を当該班の方に確認したら「回覧はあった」「初めて知った」「これってどうなの」というような意見だった。班の合意が取れているとの話だったが、合意は取れていない。

(会長) 回覧は2回行った。継続理由を述べ、意見をくださいと回覧した。班員数は26名で戻ってきた回覧にコメントはなかった。総会の議案(班長信任/役員選任)は、班長会で決議されている。意見を述べるのは構わないが、班長会で決めて提案している議案である。

(質問) 班長会で議案を決めたこと的前提条件がおかしい。役員会と班長会とで発言が違う。議論する場を設けてくださいとメールを送ったが、黙殺された。この際白紙にして24班の中でもう一度決め直してほしい。

(質問) ホームページの議事録を見ている。その議事録と違うものがあるのですか。

(会長) 議事録については、書記から上がってきたデータを整理し、ホームページに載せている。

(質問) 素朴な疑問ですが、会長はなぜ3期やろうとしたのか、相談役ではだめなのでしょうか。

(会長) 自治会が直面している様々な課題について改革を進めたいので、会長の立場で行いたい。

(発言) 前年度班長でした。積極的ではなく消極的な姿勢だったと思う。建前ではなく自分の気持ちですが、まず班長をやりたいけどできないという方がいる。1年2年ではなく続けてやってくれる方がいればどんどんやっていただきたいと思う。規約は重要で守るべきことである。一方、今の自治会の状況をもう少し考えてほしい。自分も含め高齢になっている。順番になったからやるかではなく、やってもらえる方がいるならば規約を変えてもよいのではないか。ダメならそのときに規約を変えればよいのではないか。

(質問) 2016年度の副会長を務めた。その当時、現在の会長は総務部長を務めており、総務部長をもう一期やらせてくれとの申し出があった。そのときの理由は何か。

(会長) 集会所リニューアル工事が延期になったので、その工事管理の責任を最後まで全うするために再任を申し出た。

(発言) 会長は10年間で5期も携わっている方。一方班長は初めての方がほとんど。役員会、班長会で、前はこうなっていたと言われると反論できない。

(発言) 現会長は24年から規約を無視している。班長会において決議を取っているのか、その賛否の数字が議事録に載っていない。2年を限度とする規約の例外と言うが、班内で話し合いを行っていない。回覧では話し合いとは言えない。

(発言) 輪番制の例外の規約について、かつて家族の介護などそれぞれ事情があり、班長ができないことを理由に退会するケースがあり、それではいけないとなり規約を改正した。退会を食い止めるため例外規定が作られた。拡大解釈をしてほしくない。

(質問) 会長の志というのは良いことだが、なぜそこで手続き通りに班内の意見をまとめてやらないのか。班内に話し合いの場を設けて正式にやればよかったのでは。

(発言) 回覧で次の班長と会話をして班員によりしく願います。これでは話し合いでも何でも無い。1月に新班長が互選で決まっているので、2月の班の回覧で何かあったら言ってくださいではつじつまが合わない。潔く辞任してください。

(質問) 所属する24班において回覧が回ってきたのは事実だが、話し合いは持たれていないです。個人的に心配なのは、次の班長会や自治会自体が回っていくのかがすごく心配。そのあたりは大丈夫ですか。

(会長) 本件については班長会・役員会でも議論。ご協力よろしく願いますと申し上げたい。

(発言) 会長は規則を守り、守らせる立場、一生懸命やっているのは分かるが、このようなもめ事が起きた。反省してもらいたい。

(発言) 会長としての答えがあったと思う。大丈夫と言うが、前に並んでいる役員の中にも自治会の運営が健全ではないと考えている方がいるのではないか。

(副会長) 会長の進め方について受け取り方が人により違うことは感じている。しかし、現会長は、役員会や班長会において高圧的な態度で進めたことはないし、自治会活動についてとても経験豊富な方である。ただ、担当者以外との事前調整や根回しは少なかったかもしれない。それは、役員会の場でしっかり議論しようとのスタンスを取っているため。そのことが反感を持たれたことにつながっているように思う。

(発言) 会長の役目はオープンでなければいけない。住人の意見を公平に聞く、班長以外にもアンケートを

取りいろいろな意見を聞かなくてはならない。住民と共に改善を尽くす、目標を示さなければならない。

(発言) 24班の班長選任をいったん白紙にしてはどうか。今採決を取ってしまうと心残りです。

(議長) 改めて班長を選ぶとの話もあるが、役員の解任制度により、班長会において解任もできるので話し合っていたきたい。そのほかの方の選任もあるので、議事を進めます。

#### 【第5号議案採決】

(議長) 賛成挙手:45、委任状:444、表決書:45 / 合計:534にて可決された。

#### 【閉会の挨拶】

(会長) 長い時間ありがとうございました。私の不手際で色々なご指摘があった。今後議論しながら進めていきたい。同時に変わっていかねばいけない部分もある。若い年代の方にも自治会に関わっていただき、地域全体が盛り上がる活動を目指したいと思います。今後も自治会活動へのご理解とご協力をお願いします。ありがとうございました。

以上

※議事録署名/捺印は別紙